

会報

ひがし 乗火

第65号

発行 平成 25 年 5 月

公益社団法人
東大阪市シルバー人材センター
広報委員会

〒577-0809

東大阪市永和1丁目15番2号

06(6224)2408

FAX06(6224)2409

E-mail higasisc@ninus.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www4.ocn.ne.jp/~higasisc/>



センターの春

目次

豊山ゼミナール活動報告	2
安全のページ	5
会員のひろば	7
私のケンミンショー	8
わが町のいわれ	8
四条・五条	9
健康コラム	10
文芸欄(私の作品集)	11
消防通信	12
同好会のご案内	14
パソコン・囲碁・英会話	15
手芸・カラオケ・書道	15
手描き友禅・歩こう会	15
マンガ シルバのまさやん	15
事務局だより	16
定時総会	16
事業部会よりのお知らせ	16
広報委員会よりのお知らせ	16
編集後記	16

お世話になっています

豊山ゼミナールです

豊山教授の挨拶

いつもお世話になっています。大阪商業大学経済学部は豊山です。私たちは平成22(2010)年度からみなさまとかわり始め、平成24(2012)年度で3年目となりました。執筆時点平成25(2013)年1月現在で、2回生13名はH、I、Jの3チーム、3回生13名はE、F、Gの3チームに分かれてそれぞれの課題のもとに活動しています。ここでは各チームの執筆担当者がまとめた平成24(2012)年度の活動を紹介していきますと思います。

① Hチーム(入会説明会改善)

東大阪市シルバー人材センターでは毎月2回入会説明会・講習会がおこなわれており、参加者にアンケートを記入してもらっています。Hチームは、その回答結果を集計し、それにもとづいて、よりわかりやすい入会説明会とはどのようなものか、参加者の方がどういった情報を求めているか、などを分析しています。

このアンケートデータは先輩の代から受け継いで作成しており、平成25(2013)年1月現在で約2年分のデータを集めることができました。まだ少ないデータですが、継続的に記録し続けることでセンターに提供できる情報もより確かなものになってくると思います。具体的な分析結果を1つ紹介しましょう。入会説明会にいらっしゃる方の年齢層で最も多いのは60歳から65歳の方で、54.6%を占めています。もちろんこれらの人びとのすべてが入会するわけではないですが、今後これらの年齢層がセンターに来ることはますます減っていくことになるでしょう。理由は、高齢者雇用安定法の改正による、企業への65歳までの継続雇用の義務づけです。当面は移行措置ということでその義務づけの年齢は徐々に引き上げられていきますが、平成37(2025)年には65歳からの実施になります。そのような状況の変化を見据えた改革は全国のシルバー人材センターに求められています。私たちも、今後この問題を考えていくつもりです。

② Iチーム(入会のしおり改善)

Iチームは、入会説明会の参加者にシルバー人材センターをより容易に理解し

ていただくことを目標に、「入会のしおり」の改訂を行いました。変更点としてまず、文字数を削減し、表現をよりわかりやすいものに変えました。これまでのしおりの印象として、文字数が多く、専門的な知識を要する箇所があり、私たちにとって少し難しかったからです。この作業をするにあたって、内容を理解するために、自分たちなりにしおりの翻訳をおこないました。わかりにくかった箇所をわかりやすい言葉に置き換え、伝わりやすい表現を用いて文を作りました。つぎに項目数を減らし、構成も変更しました。センターについて知っていただくためにはしおりを読んでいただくのではなく、そこで文字数を削減するだけではなく、文章や内容のつながりにも注意して作業を進めました。たとえば会員になる条件としての「定められた会費を納入していただける方」のすぐ下に「年会費」の項目を立てるといったふう

③ Jチーム(「燻」とホームページ改善)

東大阪市シルバー人材センターの会報

におこないました。これまでのしおりは基本的に文字しかなく、堅い印象を与えるように感じたからです。

誌『燻』の編集会議に参加するとともに、ホームページをより見やすくするためのリニューアルも検討しています。今回この『燻』で豊山ゼミナールの紹介のページを設けていただけることとなり、とてもうれしく思います。というのも、私たちが携わってきた『燻』を通してシルバー会員の方々にも豊山ゼミナールの活動内容を知ってもらうことができるからです。ここでは私たちがおこなっているホームページの検討作業について報告します。まず、私たちは大阪府の他の市のシルバー人材センター32カ所のホームページを調べるところから始めました。そしてゼミのなかで話し合っ

④ Eチーム(女性会員獲得)

私たちは、

昨今の少子高齢化の進行による育児・介護サービスの需要の増加に注目し、それに携わる機会には女性に多いということから、女性会員獲得という課題に取り組みました。前期の最初に私たちは全国のシルバー人材センターがこの課題にどう取り組んでいるかを知るために『月刊シルバー人材センター』で先進事例を調査しました。その調査を通じて女性会員獲得に取り組んでいるセンターでは、女性がセンターに入会しやすい環境を作ったり、女性会員の能力強化を目的にさまざまな研修・講習を企画・実行する女性部会を設置していることがわかりました。6月



豊山ゼミ成果報告会 (H25年2月9日・前列左から4人目豊山教授)

7日(木)には、そうしたセンターの一つである豊中市シルバー人材センターにヒアリングに行きました。またこれらの調査をおこなうなかで女性会員獲得はシルバー人材センター全体の課題であること、そしてそれが一朝一夕で解決できる問題ではないということもわかりました。それゆえ私たちの代だけでなく、後輩を含め複数年に渡ってこの課題に取り組んでいくという方針を固め、後期からは後輩たちの参考になるように、これまでに調べた先進事例をまとめたデータベースを作成しました。平成25(2013)年度以降の後輩たちが、このデータベースを活用し、女性会員獲得に道筋をつけていくことを期待しています。



豊中市シルバー人材センター視察

⑤ F&Gチーム(広報活動)

私たちは、シルバー人材センターの広報を課題としています。東大阪市民ふれあい祭りならびに大阪商業大学の学園祭である御厨祭の機会を利用して広報活動をおこないました。平成23(2011)年度からセンターは公益社団法人となり、ふれあい祭りでの小物販売が難しくなったため、ブースをどう活用するかを話し合うセンターの事業部会に参加させていただきました。入会説明会のアンケート結果から、センターを知った媒体として市の広報が多かったため、市政だよりにシルバーが掲載されたときの記事をポスターにして掲示したらよいのではないかと



大阪商業大学学園祭

等を提案させていただきました。10月26日、28日の御厨祭において、豊山ゼミは「おばあちゃんのとん汁」を出店し、シルバー会員の方々は同好会の作品を販売する「シルバーのお店」を出店しました。とん汁を購入していただいた方にはセンターの広報用のポケットティッシュもそのつど渡し、「シルバーのお店」では手芸、友禅、木工、書道の各同好会の方々の作品を販売しました。当日は中高年のお客様が数多く店に訪れ、豊山ゼミ生は小物販売とセンターの看板をもち、センターの青い法被を着てPR活動に努めました。



大阪商業大学学園祭

豊山教授のまとめ

このように、学生たちは、それぞれに考え、行動し、たまには反目しあいながらも、最終的には協力して自らの掲げた課題を解決しようとしています。そしてそのことを通して大きく成長しています。このような機会を与えてくださるセンターの方々に心から感謝いたしますとともに、今後ともご指導、ご鞭撻をいただければと思います。

豊山教授のプロフィール

大阪商業大学経済学部経済学科教授
昭和39(1964)年生。鹿児島県奄美大島出身。

平成6(1994)年、神戸大学大学院経済学研究科単位取得満期退学

(経済学修士)

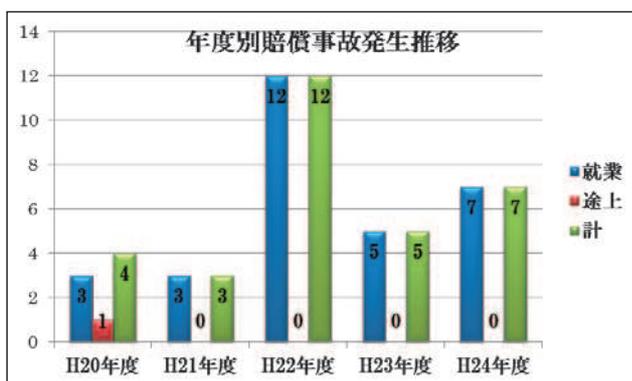
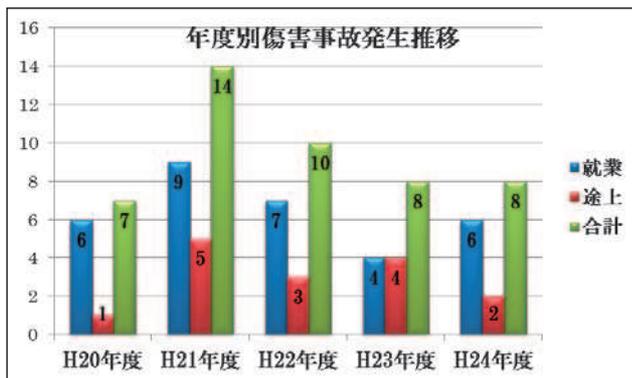
専門分野 経済政策、福祉社会論

センターより

ありがとうございます。

豊山ゼミのこれまでの活動を報告していただきました。

センターでは、これからも豊山ゼミの皆さんと共同で、センターの改善、改革、発展を図っていききたいと思っておりますので、会員の皆さんの温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。



当シルバーの傷害事故と賠償事故について過去5年間の推移は左記のグラフのとおりです。傷害事故は若干減少の兆しはありますが、賠償事故は平成22年度が突出して多く、その後減少しましたが平成24年度はまた増加しています。

安全のページ

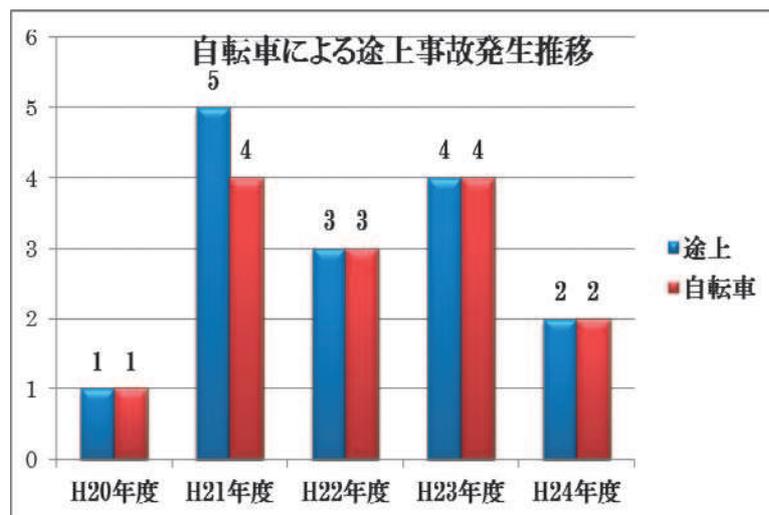
傷害事故と賠償事故について

平成 24 年度傷害事故 (平成 25 年 2 月末現在)

No.	発生日	性別年齢	区分	就業内容	事故の状況
1	H24.4	女性 67 歳	就業	一般事務 清掃作業	建物の窓の網戸を雑巾で清掃中、網戸に付着していたゴミが目に入った。
2	H24.9	女性 81 歳	途上	屋内清掃 作業	就業先に向かう途中、狭い路地から広い道に出たところで自転車に乗ろうとしたとき、自転車が横滑りし、その際自転車もろとも転倒し、右肩と左すねを打撲する。
3	H24.10	男性 78 歳	就業	除草作業	傾斜地の除草作業中、雨で濡れていた草に滑って 3.5m 下の溝に転倒転落した。転落時左耳裏の裂傷と背骨を圧迫骨折する。
4	H24.10	男性 68 歳	就業	除草作業	除草作業中蜂に刺される。
5	H24.12	男性 72 歳	就業	除草清掃 作業	除草作業中、後方の石垣に気づかず後方に移動しながら除草していたところ、後方の石垣から 1m 程下の通路に横向きに転落する。腰を強打し腰圧迫骨折する。
6	H24.12	男性 63 歳	就業	屋内軽作 業	オフィス家具のリサイクルクリーニング作業で 2 段脇机の清掃中、引出上部のシール跡の剥離作業をするためヘラを使用していたところ、誤ってヘラで左手人指し指を裂傷。指の筋と腱を切断する。
7	H24.12	女性 62 歳	途上	屋内清掃 作業	就業先に自転車で通勤途中、信号のない交差点で出会い頭に自動車と接触し、その場に転倒、その際骨盤、尾骨、腰椎を打撲する。
8	H25.2	男性 67 歳	就業	就業開拓	就業先に向かう途中、リアーサイドドアを閉める際に右手中指をドアに挟んでしまう。

平成 24 年度賠償事故 (平成 25 年 2 月末現在)

No.	発生日	性別年齢	区分	就業内容	賠償内容	事故の状況
1	H24.5	男性 67 歳	就業	看板撤去	店舗看板	違法広告と間違えて店舗看板を撤去する。
2	H24.7	男性 71 歳	就業	除草清掃作業	軽自動車窓ガラス	公園内の植え込み除草中、草刈機で小石を飛ばしてしまい軽自動車の窓ガラスを破損。
3	H24.8	男性 64 歳	就業	駐車場管理	自動車のホイールとタイヤ	立体駐車場に案内し、車幅が立体駐車場車両案内幅に入ると思い車の入庫案内をしたが、車幅が広かったため車輪が案内板に擦れホイールとタイヤを損傷した。
4	H24.10	男性 72 歳	就業	除草作業	外灯配線	駐車場の土手を除草中、垂れていた外灯の配線を誤って切断してしまった。
5	H24.10	男性 70 歳	就業	剪定作業	自動車のリアートランク	ガレージの屋根に立て掛けていた三脚脚立が、立て方が悪かったため倒れて、自動車のリアートランクに打痕傷を数カ所付けた。
6	H24.11	男性 68 歳	就業	剪定作業	通行人の眼	剪定消毒中、誤って通行人に消毒液を掛けてしまい、消毒液が目に入った。
7	H24.11	男性 80 歳	就業	駐車場管理	自動車のアンテナ	立体駐車場に案内しようとしたとき、アンテナが収納されていないので収納しようとしてアンテナを押し込んだところ、アンテナが変形していたため入り難く、無理やり押し込んだところアンテナが変形箇所から折れた。



当センターにおける途上事故の過去5年間の推移です。就業先への通勤に自転車を使う使用率は63%と非常に高くなっています。また、途上事故にしめる自転車に関連する事故は93%と高く、途上事故は自転車による事故と言っても過言ではありません。交通ルールを守り事故に合わないようしましょう。

途上事故に注意しましょう

会員のひろば

私のケンミンショー

春宮班

畝見三鈴

私は結婚と同時に夫の転勤のため、3年毎に各地を転々とする事になりました。

最初の居住地新潟は、初めての雪国での暮らしということもあり、雪に関する想い出がたくさんあります。

1メートルほどの雪が半日ぐらいで積もり、かまくらや滑り台を作って近所の子供たちと遊んだこと。零下8度になったときは、電線が凍り停電になり暗くて寒い夜を過ごしたこと。便器の中の水が凍りついたり、朝起きたら、雪が部屋の中に入りこんもりと積もっていたことなどです。でも一番驚いたことは、集合住宅の屋上の雪解け水が溢れ、最上階のベランダから、窓ガラスを破り室内に流れ落ち一棟全部水浸しになったことで、原因は、雨水を流すパイプの中が凍り付いていたためです。

冬の日本海側は風の強い日が多く、近所の6軒長屋の屋根が浮き上がり、住め

なくなりました。

食べ物のことですが、新潟は鮭がたくさん獲れるので、冬になると生の「イクラ」をスーパーで安く買うことができます。醤油漬けいくらを作り、こぼれるぐらいたっぷりとご飯にのせて食べました。「イクラ」は、ノッペ汁(根菜類を干し貝柱の dashi で炊き、サトイモでトロミをつけた、淡い色の煮物とお吸い物の中間のようなもの)や、お正月の「なます」にも入っていました。又、名物の「笹団子」は、5月の節句によく作られていました。

次に住む埼玉県大宮市(現さいたま市大宮区)は、新潟から三国峠を越えて行くのですが、トンネルをぬけると雪景色が一変、眼の覚めるような青空になりました。部屋の窓からは「富士山」が見え感激したものです。

「焼き鳥」屋さんに入った時のことです。辛い味噌ダレ(唐辛子入り)をつけて食べるのですが、鳥ではなく豚肉なので、「これ、焼き鳥ですか?」と聞きましたら、この地域では豚肉でも焼き鳥と呼ぶのだそうです。その店には「おでん」もありましたので、「スジ」を注文したところ、出されたものは、ねずみ色の円筒形の魚類の練り物でした。関東ではこれを「スジ」と呼ぶそうです。

次に住んだ金沢では、キノコのこと

を「コケ」と呼び、「カジキ鮪」は「さわら」と呼びます。「さわら」は、薄切りにし、昆布じめにして食べていました。お正月には「酢だこ」を食べるのですが、甘酢に漬けた真っ赤に着色した大きなタコに初めは驚きましたが、関東でもよく見かけました。「鏡餅」は上下、紅白になっていきます。「ベロベロ」とも「エビス」とも言う、かきたま汁を寒天で固めたようなものを、お祭りやハレの日に作っていました。

次に移った東京には15年間住むことになりましたが、東京の蕎麦屋さんで「タヌキ」とは、おアゲさん入りではなくテんカス入りのうどんか蕎麦のことです。「ザル蕎麦」は、海苔を上にかけたもので、海苔がなければ「もり蕎麦」で、値段が百円ほど安くなります。つけ汁が違ふとのことですが、私の味覚では判断できませんでした。

「お汁粉」は、大阪で食べる「ぜんざい」のことで、関東の「ぜんざい」とは、お汁がなく、餅類の上に柔らかめのあんこがのっているものです。

「くずもち」は、白っぽい板状のワラビ餅のような、小麦粉を練って発酵させ蒸したもので、大阪で食べる、夏の冷たいつるつとした食感の和菓子ではありません。

「桜餅」は、小麦粉をピンクに着色し、クレープ状に焼きあんこを巻いたもので、関西で食べているものは、「道明寺」と言われています。

「ソース」は、ほとんど中濃ソースしか使わず、ウスターソースを使う習慣があまりないようです。

東京から山口県下関市の「彦島」に引越しましたが、この「彦島」は、源平合戦に破れた平家の残党が移住したそので、盆踊りも、「平家踊り」で平家の伝説が島のあちこちにたくさんあります。部屋からは、関門海峡を隔てた北九州の小倉の山がよく見え、海峡を通過する船の汽笛がよく聞こえました。

かつて捕鯨基地で栄えた下関は鯨の町であり、また、彦島にはフグの競りをする「南風泊港」があります。そんな訳で当地ではフグや鯨をよく食べ、食に関しては大阪とあまり変わりませんでしたが、下関の町にある「桃太郎」といううどん屋さんの「ミルクセーキ」は細かい粒上の氷になっていて、飲まずにかき氷のようにスプーンで食べます。

「辛子明太子」は福岡が有名ですが、発祥の地は下関だそう彦島には明太子の工場がありました

周囲27キロほどの島ですが、すぐ横に小次郎・武蔵で有名な「巖流島」が見え、

JR山陽本線の関門トンネルの入り口も島の中央付近にあり、小さな島ですが他にも、興味深いことがたくさんありました。

次に大阪の高石市に越してきました。

この辺りのお祭りの「だんじり」は、岸和田と同じように「やりまわし」をし、掛け声も鉦の打ち方も、東大阪とは少し違うようです。同じ大阪府内でもいろいろあるのですから、今まで暮らしたところで違いがあっても当然ですね。

各地を転々としたおかげで、旅先で聞きなれたお国言葉を耳にすると、つい声をかけてしまい、お話をするうちにそこで過ごした、懐かしい思い出が蘇ってきます。

「30年間の素敵な旅にありがとう」



関門海峡
(関門橋・右上に彦島・左が北九州)

わが町のいわれ シリーズ 23

四条・五条

(この地域は「やまなみ班・かわち東班・なるかわ班」です)

平成二十一年一月号の「燻」誌上で、府立みどり清朋高校は古代条里制遺構の上に建っていると報告しましたが、この条里制は大化の改新(六四五)で制定された土地区画方式であり、一辺の長さ六町四方の一区画を里と呼び、この里の区画の南北または東西の列を条と呼び、一条・二条・三条……と数え、一里はさらに一町(一〇九m)ごとに区分され、こうして三六等分された一町四方の土地を坪と呼び一ノ坪から三六ノ坪と呼称されました。当市域の四条・五条は、古代律令制度のなかで制定された条里制に基づいた歴史的価値のきわめて高い地名と考えられます。池島・横小路を二条とし、十一條の善根寺までが市域の条里遺構であることが、先学の研究で明らかにされています。ちなみに一条は旧高安郡たかやすに比定されています。

昭和四十四年、縄手小学校の建築工事で多数の縄文土器が出土し、同時に豎穴



豎穴住居

住居跡も発掘され、縄文時代の集落遺跡であることが判明、その後、弥生時代の土器も出土しました。11月、発掘調査の拠点として市立埋蔵文化財センターがこの地に開設され、出土物や復元された豎穴住居が公開されています。

昭和四十六年の体育館建設工事に伴う調査でも古墳跡が発見されています。上四条の山腹には、六世紀から七世紀前半にかけて築造された約二十基の古墳が点在し山畑古墳群と称されています。

四十七年、五基の古墳を敷地内に取り入れた郷土博物館が開館、古墳内部の見学が出来るようになり考古学ファンを喜ばせたそうです。墳丘が古代の原形を留

めているのが五条古墳で市の史跡に登録されています。

上四条では、経塚古墳・鉢伏古墳も史跡として登録されています。石器・縄文・弥生・古墳時代と古くから人を惹きつける、なんらかの力に満ちた地域であったことが想像されます。

古来、生駒山を越え河内と大和を結ぶ峠道が暗越えをはじめ、いく筋か存在しています。鳴川越えもその一つです。地



四条・五条地域の史跡と文化財 (東大阪市教育委員会所蔵)



山畑22号古墳

蔵谷川に沿うけわしい山道を登りつめた山中に、国の史跡に指定されている神感寺の遺構が残っていますが、南北朝期正平三年(一三四八)の四条縄手の戦いで焼失した事が礎石等の調査の結果、推定されます。

中世、四条村は四条、上四条、南四条、瓢箪山、神田、御幸、末広、若草の各区域を含み、又、五条村は五条、客坊、河内、喜里川、旭、昭和、桜、本町の各区域を含んでいたそうです。

いずれにしろ、東高野街道に沿った四条・五条は、古くから中心的な地域であったと類推できます。



東大阪市のお得ながん検診の受け方 ②

東大阪市がん検診

必要なもの

東大阪市がん検診受診証（以前の東大阪市健康診査受診者証でも可）
または、後期高齢者医療被保険者証（75歳以上の方）
を使って、是非下記のお得な料金でお受けください。

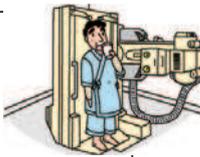
（詳細は会報燻 64号参照）

受けられるがん検診

がん検診の取り扱い医療機関及び保健センターにお申し込みください。

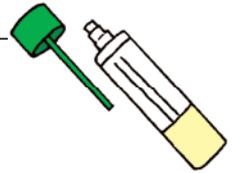
胃がん検診

対象市民：40歳以上の男女
受診料：500円（年1回）
検査内容：問診・胃部X線撮影
検診場所：市内取扱い医療機関 75箇所



大腸がん検診

対象市民：40歳以上の男女
受診料：800円（年1回）
検査内容：問診・便潜血検査2日法
検診場所：市内取扱い医療機関 208箇所



子宮がん検診

対象市民：20歳以上の女性
（4月1日現在偶数歳の方）
受診料：800円（2年に1回）
検査内容：問診・視診・内診・頸部細胞診（体部細胞診は500円の追加受診料が必要です。）
検診場所：市内取扱い医療機関 31箇所



乳がん検診

対象市民：40歳以上の女性
（4月1日現在偶数歳の方）
受診料：800円（2年に1回）
検査内容：問診・視診・触診
マンモグラフィ（乳房X線検査）
検診場所：取扱い医療機関
市内10・大阪市1箇所
東・中・西保健センター



肺がん検診

対象市民：40歳以上の男女
受診料：無料（年1回）
検査内容：問診・胸部X線直接撮影
喀痰細胞診検査
検診場所：保健センター



肝炎ウイルス検診

対象市民：40歳以上の男女
（今までに受けたことがない方）
受診料：1000円
検査内容：問診・血液検査
検診場所：市内取扱い医療機関



子宮がん検診および乳がん（マンモグラフィ）検診については、対象市民のうち、平成25年4月1日現在の満年齢が偶数歳の方が、平成25年度（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）の受診対象となります。ただし、子宮がん検診については、前年度受診していない方に限り、4月1日現在奇数歳の方も受診できます。

がん検診に関することはお気軽に下記にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

東大阪市保健所 健康づくり課 電話：072-960-3802 FAX：072-960-3809
 東保健センター 電話：072-982-2603 FAX：072-986-2135
 中保健センター 電話：072-965-6411 FAX：072-966-6527
 西保健センター 電話：06-6788-0085 FAX：06-6788-2916

東大阪市のがん検診に関する情報

東大阪市保健所 がん検診

検索



文芸欄

私の作品集

短歌

在るがまま 生きるを良しと 決めし夜
 揺らぐ心に 楔打つなり

東野 恭子

村なかの 小川沿いゆく 道のべに
 在す道祖神 笑みを湛うる

めぐりくる 深まる秋の 紅葉景色
 山並み清に 鮮やかなりき

花岡 治雄

にこやかに 瑠璃の大盃 手にとりて
 語るともがら 八十路に入りぬ

ポケットに ウコンの力 しのばせて
 去年も通いし 馴染みの酒場に

西尾 秀雄

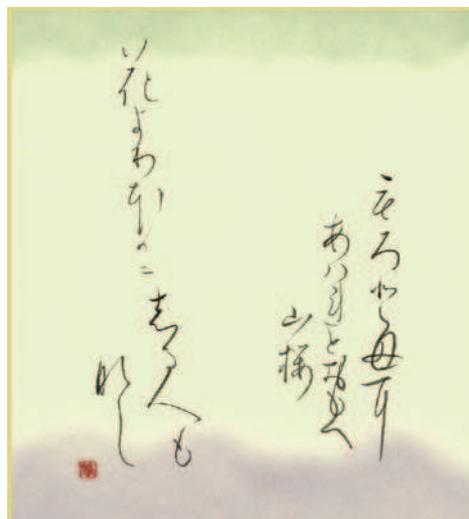
自由律

八十路の酒宴で 二重の喜び
 曾孫 妊じて 家督賑ふ

初春の孫らの顔出し 不知の女
 混りて嫁にすると言ふ

山本 四郎

書



もろともに あはれと思へ 山桜
 花よりほかに 知る人もなし
 小倉百人一首 前大僧正行尊

岩井 俊栄

消防通信

消防に関する緊急の
お願いとホットな話題

●救急車の適正な利用について

近年、全国的に救急車の出動件数・搬送人員数はともに増加し、東大阪市では昨年出動件数が29,059件と過去最多件数となり、救急隊の現場までの到着時間も遅くなっています。
また、救急車で搬送された人の約半数が入院を必要としない軽症という現状もあります。

救急車を呼ぶべきかどうか判断に困った場合などに、「救急安心センター」をおおさか「1秒に救われる、命があります。」
か」などを活用していただき、救急車の適正な利用をお願いします。
それでも、緊急時には迷わず119番へ通報してください。



●救急安心センターおおさか

- ・ 救急車を呼んだ方がいい？
- ・ 病院に行ったほうがいい？
- ・ 応急手当の方法は？
- ・ 近くの救急病院はどこ？

このような時に、医師や看護師などが24時間365日救急相談に応じる、『救急安心センターおおさか』。

市民の安心・安全の確保を担うため消防機関と医療機関が連携し、救急相談サービスの提供を推進することが目的で開始した当事業は、平成24年中の1年間で24万250件の着信があり、それぞれのニーズに合わせた対応をしています。



専用ダイヤル

- ▽プッシュ回線の固定電話、携帯電話からは #7119
- ▽ダイヤル回線の固定電話、IP電話からは 06(6582) 7119

障害者専用リーフレットおよび点字カード

消防局予防広報課、障害者支援室、各福祉事務所、各保健センターの窓口

に、障害者の方への専用リーフレット及び点字カード（携帯用・名刺サイズ）を配置しています。詳しくは、消防局予防広報課までお問合せください。
☎072-966-9663

●放火防止対策を！

昨年は、火災発生件数151件のうち、57件が放火（放火の疑いを含む）が原因となっております。昼夜間を問わず放火による火災が発生しています。

放火による火災は、自分たちの不注意や油断などから起こるものではなく、意図的に火をつける犯罪行為であることから、防ぐことは難しいと思われるがちです。

ごみなどの可燃物を放置しないなど、一人ひとりが注意し、地域が一体となって放火による火災の発生を防止し「放火されない環境」をつくりましょう。



●放火を予防するためには

建物の周辺に燃えやすいものを放置しないようにしてください。



自転車や単車は、路上に放置せず自宅内へ入れる。



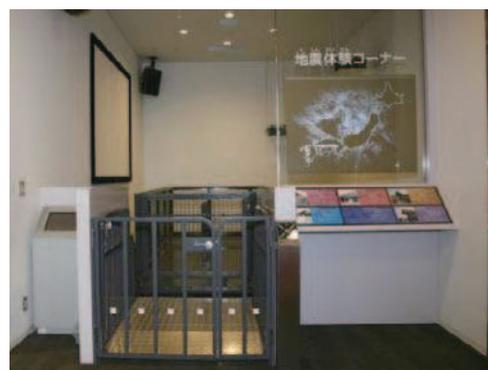
家庭ごみは、ごみ収集日の朝に指定場所に出す。



マンション等の廊下などに雑品を放置しない。

●消防局防災学習センターがリニューアルオープン

東大阪市消防局庁舎内に併設している防災学習センターが、昨年11月9日にリニューアルしました。



この施設は、阪神淡路大震災をはじめとした過去の災害を教訓に、また、近い将来発生すると予想される東南海地震・南海地震に備えて、防災の必要性・重要性を学び、体験できる施設です。新たに、東日本大震災発生に伴う地震体験コーナーのデータの更新と3Dシアターの映像の更新などを行い、来館者に、新しい防災知識を楽しく学んでいただけるようになっていきますので、ぜひ、ご来館いただき、災害に対する知識、心を構えを身につけましょう。

問い合わせ先 防災学習センター
☎ 072-1966-9998

●東大阪市消防局マスコットキャラクター「消防トライくん」誕生

このたび、消防局公式マスコットキャラクター「消防トライくん」が誕生し、平成25年1月13日(日)に開催された消防出初式が初の任務となり、無事、大役を果たしました。

「今後も、消防行政をはじめ、地域の防災力の推進に貢献したいです。火災予防運動や各防災イベントなどに登場します。」と話していますので、お楽しみに！



野田市長と記念撮影
※消防トライくん写真左

同好会のご案内

初歩のパソコン教室

自分で、住所録・家計簿・チラシなどをつくりませんか。
その他、パソコンで分からない事の相談なども遠慮なく

日時：毎週 月・水・木曜日
午後2時～4時
場所：センター一階作業室
会費：1回2時間 500円
申込み：井上(090-8937-7287)
利宮(06-6782-8321)

囲碁

日時：毎月第1・3水曜日
午後1時～5時
場所：センター一階作業室
会費：500円(月額)
申込み：林(090-2592-4948)
参加者は、事前に連絡してください。

英会話

英会話同好会は都合により、平成25年3月をもって休会となりました。長い間のご支援、ありがとうございました。

手芸(パッチワーク・折り紙など)

日時：月1回(第2水曜日)
午前10時～午後3時
場所：センター一階作業室
会費：無料
申込み：平野(06-6781-4717)
永水(06-6728-3441)

カラオケ

日時：5月24日(金) 25日(土)
6月28日(金) 29日(土)
7月26日(金) 27日(土)
8月23日(金) 24日(土)
9月27日(金) 28日(土)
午後1時30分～5時
場所：カラオケラウンジ「馬ちゃん」
(072-965-4919)
近鉄若江岩田駅東へ100m
会費：1,000円(ワンドリンク付)
申込み：東郷(06-6787-2356)

書道

書道同好会は都合により、当分の間、休会いたします。
ご了承ください。

連絡先：宮浦(072-871-0737)

手描き友禅

日時：月1回(第2水曜日)
午前10時～午後3時
場所：センター一階作業室
会費：無料
申込み：小林(072-984-1641)
辻本(072-961-1987)



歩いっしょ会

5月例会

「平家ゆかりの須磨を歩く」約7km

日時：5月17日(金)

午前8時30分集合(時間厳守)

雨天中止

集合場所：J R 鶴橋駅内回りホーム

コース：J R 鶴橋駅→大阪駅→J R 須磨

駅→関守稻荷神社→現光寺→平

重衡捕われの松→須磨寺→戦の

浜碑→敦盛塚→ロープウェイ又

は徒歩で山上へ(昼食)→徒歩

で下山→J R 須磨駅(現地解散

午後3時頃)

参加費：50円(保険料)

持参する物：弁当・飲み物・汗拭きタオル等

申込み：川崎(06-4309-1278)

実施日の3日前までに申し込んで下さい。

6月例会

「能勢妙見山でバーベキューの集い」

日時：6月18日(火)

午前9時30分集合(時間厳守)

集合場所：阪急梅田駅3階改札口前

コース：阪急電車梅田駅(阪急宝塚線)

↓川西能勢口(乗換え)→能勢

電鉄妙見口駅下車→ケーブル、

リフトを乗り継ぎ妙見山へ↓

クッキングセンターで、6〜7

名ずつに分かれバーベキューを

楽しみます。(2時間位)↓帰路

はケーブルで下り、妙見口駅迄

約30分位歩きます。↓妙見口駅

広場(現地解散午後3時30分頃)

交通費：能勢妙見山グルットパスを利用

バーベキューセット込みで

3,100円

参加費：50円(保険料)

持参する物：飲み物・汗拭きタオル等

各自お好みの食材も持参でき

ます。飲み物は売店にもあり

ます。

申込み：川崎(06-4309-1278)

6月13日(木)までに申し込んで下さい。

シルバのまきやん
レティ左門
並進運転





事務局だより



●平成25年度定時総会

平成25年度定時総会を、次のとおり開催します。

と き 6月6日(木)

午後1時30分から

ところ 東大阪市立市民会館

市民ホール

(近鉄奈良線・JRおおさか東線
河内永和駅下車すぐ)

総会の次第・議案書等の案内は、5月中旬頃にお手元にお届けする予定です。何かとお忙しいことは存じますが、ご出席いただきますようお願いいたします。

なお、議案書に同封しています「総会出欠届」のハガキに、出席・欠席の別にご印を付けて必ず返送して下さい。欠席の場合は、ハガキの下欄の「委任状」の議案各号の賛否に○印を付け、住所・会員番号・氏名・捺印をお願いします。

▼事業部会よりのお知らせ

―今年はいふれあい祭りに

不参加となりました―

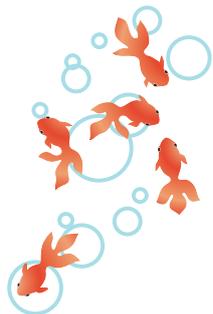
5月12日(日)に開催されます「第36回東大阪市民ふれあい祭り」に、過去の参加実績等から、あまり広報効果が期待できないとの判断で、今年は事業部会において不参加と決定し、理事会において承認されました。

今後はより実効性のある広報活動やボランティア活動等の実施を検討していく予定です。

▼広報委員会よりのお知らせ

○ 広報委員会では、大阪商業大学豊山ゼミと共同して、ホームページの見直しをこの1年間進めてきましたが、この度リニューアルして開設しました。皆さん、ぜひ一度見てください。「東大阪シルバー」で検索可能です。

○ 次回の「燻」10月号への投稿は、**7月5日(金)までにお寄せ下さい。**



編集後記

大阪商業大学・豊山ゼミナールではシルバーの抱えている課題

① 新人会員の確保

② 就業機会の確保と拡充

の二点を、いかにすれば効果が上がるかを「広報」を中心に取り組んでいた。本誌にもその活動状況を発表していただき、現状調査・分析・対策へと、一歩一歩進んでいるのが分かる頼もしい。

平成25年度定時総会が六月六日に開かれ、今年度の活動方針が発表される。

毎年その中心となるのが先に記した二点で、この活動を支える方策として、ゼミ生の提案を有効に活用するためには、我々当事者が学生さんと共に、いかに多くの知恵を出していくかである。

(Y・H)